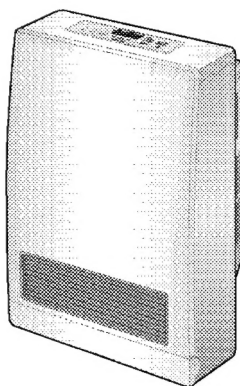
大阪ガス

取扱説明書

保証書付

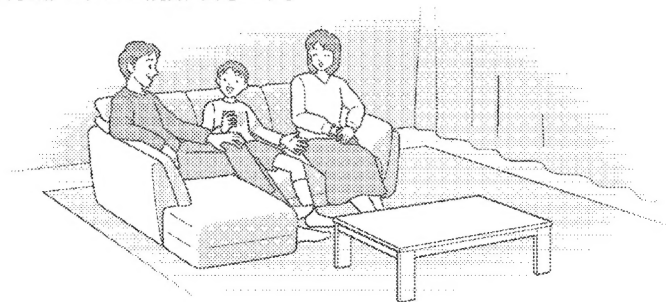
ガスクリーンヒーティング〔家庭用〕

型　番	140-0003型
型式名	RHF-309FT-3

このたびは、大阪ガスのガスクリーンヒーティングをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

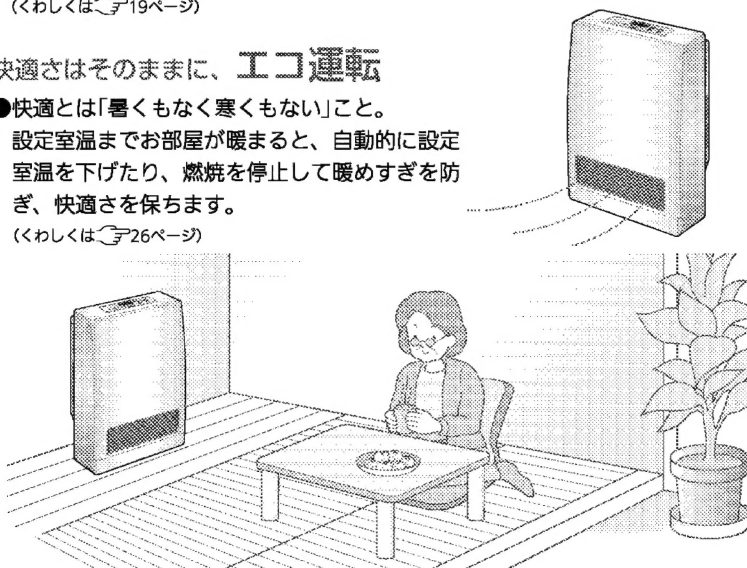
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
  内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので業務用のような使い方をされますと著しく機器寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合せください。

クリーン暖房です

●屋外より燃焼に必要な空気を取入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式(FF方式)ですから清潔・安心です。

快適暖房

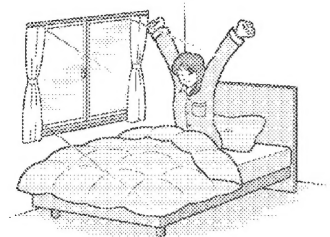
●お好みの温度に設定しておくと、ガス量を自動的にコントロールして、快適な室温を保ちます。
設定室温などは暖房を停止した後も記憶されます。
(くわしくは☞19ページ)

快適さはそのままに、エコ運転

●快適とは「暑くもなく寒くもない」こと。
設定室温までお部屋が暖まると、自動的に設定室温を下げたり、燃焼を停止して暖めすぎを防ぎ、快適さを保ちます。
(くわしくは☞26ページ)

足もとからぽかぽか

●お部屋の空気を循環させながら暖房するので、足もとからお部屋全体を快適に暖めます。

おはよう、おやすみ タイマー運転

●寒い朝でもお目覚めの頃にお部屋はぽかぽか。夜は暖かいお部屋でおやすみになれます。
(くわしくは☞21~25ページ)

小さなお子さまのいたずらを防止する ロック機能

●小さなお子さまのいたずらや誤操作を防ぐため、スイッチ操作をロックできます。
(くわしくは☞27ページ)

※くわしい説明が記載されている参照先のページを☞で示しています。

もくじ

安全なご利用のために

はじめに

使いかた

長くご利用いただくために

安全を見守る安心機能

1. エアフィルターの掃除時期をお知らせ

●エアフィルターにほこりが詰まると、フィルター掃除サインの赤色点滅で、掃除が必要なことをお知らせします。
（くわしくは☞33ページ）

2. もしものときは、安全装置が作動

●万一の事故を未然に防ぎます。
（くわしくは☞37、38ページ）

安全上のご注意（必ずお守りください）

■製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示には次のような意味があります。

この絵表示は、
してはいけない
「禁止」内容です。

⚠ この絵表示は、
気をつけていただきたい
「注意喚起」内容です。

この絵表示は、
必ず実行していただきたい
「強制」内容です。

電源プラグをコンセントから抜け

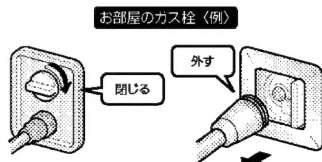
安全上のご注意(必ずお守りください)

⚠危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

ガス漏れ時使用厳禁

■ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する

①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外す。

②窓や戸を開けガスを外へ出す。

③外に出て、もよりのガス会社(供給業者)に連絡する。

ガス漏れ時は以下の行為厳禁

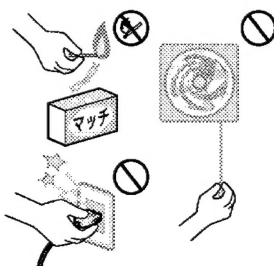
火気禁止

■絶対に火をつけない

■電気器具のスイッチの入/切をしない

■電源プラグの抜き差しをしない

■周辺の電話を使用しない

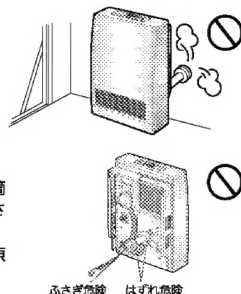
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

給排気について

■室内給排気厳禁

異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

■給排気筒トップの位置をずらさない

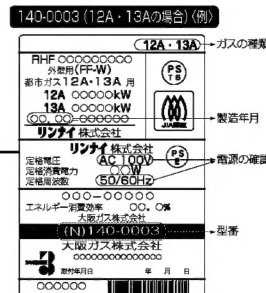
給排気筒トップをふさいだり、位置をずらして給排気筒トップから給気管や排気管が外れないようにしてください。

運転中に排ガスが室内に漏れると、一酸化炭素中毒の原因になります。

安全上のご注意(設置編)

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

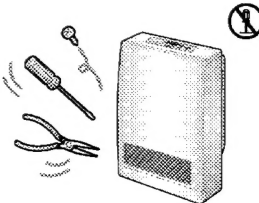
使用ガスおよび使用電源の確認

■機器本体銘板に記載してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)以外のガスおよび電源では使用しない

- 記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器故障の原因になりますので使用しないでください。
- 転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりのガス会社(供給業者)に連絡してください。

改造・分解禁止

分解禁止

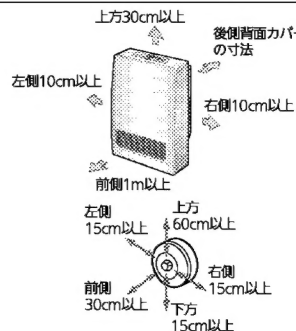
■お客さまご自身では工具を使用して絶対に設置や移動・分解・修理・改造は行わない

- 一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- 移動・分解・修理・改造や再設置は高度な専門知識が必要です。

周囲の防火措置

■家具や棚など可燃性の部分との距離を十分に離す

- 火災や機器過熱によるやけどの原因になります。
- 機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。

■給排気筒トップ周辺の障害物(壁面など)とは距離を十分に離す

火災の原因になります。

安全上のご注意(設置編)

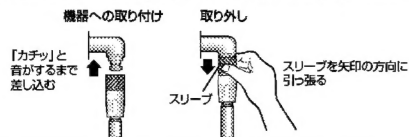
⚠警 告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

ガス接続

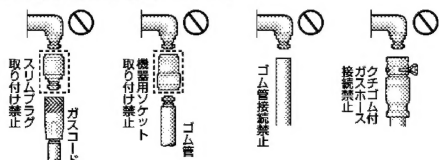
■専門業者に依頼する

正しく接続しないとガス漏れ、一酸化炭素中毒、火災の原因になります

■ガスコードは必ず当社指定のものを使用する

接続の際にはガスコードおよび機器の接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。
確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

以下のガス接続厳禁

■スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付きガスホースを使用しない

ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

■ガスコードの上に物をのせたり、踏まれるまたは挟まれる状況で使用しない

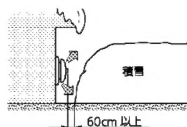
ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。

■ガスコードを継ぎ足したり、天井などを通さない

接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

積雪に注意

■給排気筒トップの周囲に積雪、つららなどがないようにする

●積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気が十分に排出されなくなり、一酸化炭素中毒になったり、機器故障の原因になります。
●積雪時は、給排気筒トップの点検と除雪を行ってください。

⚠注 意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用場所

■温風吹出し口の前にギャラリ(格子)を取り付けない

温度調節が正しく行われず、火災の原因になります。

■特殊な場所で使用しない

乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。
植物が枯れたり動物が死亡するおそれがあります。

■スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所(理・美容院や、メッキ・塗装工場など)では使用しない

フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、刺激臭や異臭がする原因になります。また、健康を害したり、機器故障の原因になります。

■機械油や天ぷら油など油成分が浮遊している場所で使用しない

機器の樹脂部がヒビ割れしたり、破損することがあります。

水ぬれ禁止

■水のかかる場所で使用しない

浴室など高温・多湿の場所や水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。
漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

■機器の上に花びんや金魚ばちなどを置かない

漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

■機器の前や下に毛足の長いじゅうたんやマットなどを敷かない

じゅうたんやマットなどが温風の熱などで変色することがあります。

■愛がん動物や植木などに燃焼排ガスをあてない

動物が死んだり、植木が枯れる原因になります。

安全上のご注意(使用編)

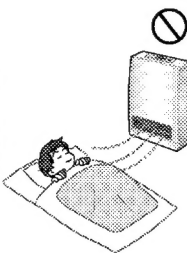
⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

温風をじかに当てない

■低温やけどに注意する

温風の直接当たる場所では就寝しないでください。低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。
(特に乳幼児、小さなお子さま、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方､皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。)

■温風をじかに長時間、体に当てない

体調悪化や健康障害の原因になります。

給排気部の点検

■給気管や排気管が正しく接続されているか、また給排気筒トップ先端部がふさがれていないか確認する

外れたり、いたずら等により、ふさがれていると運転中に排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因になります。また壁面の工事等で養生シートやビニールで給排気筒トップが覆われた場合も同様です。

異常時の処置

■異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じる

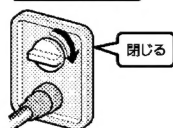
①点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる。

②異常を感じたときは「故障かな?と思ったら」、「ブザーが鳴って、運転が停止した場合」に従う。
(くわしくは☞35~38ページ)

③上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、またはもよりのガス会社(供給業者)に連絡する。

お部屋のガス栓(例)

■地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる

(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)

火災予防、スプレー缶厳禁

■機器の近くには、燃えやすいものを置かない

機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、可燃物(家具、カーテン、洗濯物など)を近づけないでください。
火災の原因になります。

■使用中は外出、就寝しない

火災など予期せぬ事故の原因になります。(おはよう/おやすみタイマー運転の場合は除く。)

■引火のおそれのあるものを機器や給排気筒トップの近くで使用したり、給排気筒トップの近くに置かない

スプレー・ガソリン・ベンジン・シンナー・灯油・ガスボンベなどを使用したり、置かないでください。
爆発や引火して火災のおそれがあります。

■温風吹出し口・空気吸込み口をふさがない、また紙・布・異物などを入れない

異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。

■スプレー缶を機器の前に置かない

機器の周辺や上、温風吹出し口の前方でスプレー缶(殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンロ用ボンベなど)を使用したり、置いたりしないでください。
熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

電源コード・プラグについて

■切断して延長しない

機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。
感電や火災などの原因になります。

■無理な力を加えたり、重いものをのせたりしない、またたばねたまま使用しない

感電や火災などの原因になります。

■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない

感電・発熱による火災の原因になります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流(AC)100V以外で使わない

たこ足配線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれ手禁止

■ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

■電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

安全上のご注意(使用編)

⚠注 意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ガス事故防止

■ガス栓を閉じる

外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)

■点火・消火の確認をする

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

電源コード・プラグについて

■電源プラグを抜いて停止しない

機器の過熱の原因になります。

■電源コードを持って引き抜かない

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜け

■点検やお手入れの際は必ず電源プラグを抜く

感電やけがをすることがあります。

火災予防

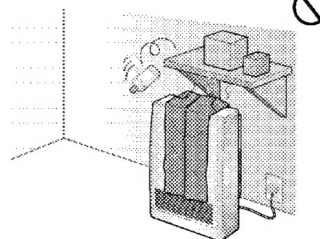
■火のついたタバコ・線香などを近づけない

引火して火災の原因になるおそれがあります。

■棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない

落下物によっては、火災のおそれや機器故障の原因になります。

■暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しない

衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。
火災や思わぬ事故の原因になります。
また、機器の変形や故障の原因にもなります。

ご使用について

■機器の上に腰かけたり、のったり、物をのせない

- けがや、やけどの原因になります。
- 機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼など機器故障のおそれがあります。

■くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤、防虫剤を使う場合は運転しない

機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後温風吹出し口から放出されて、健康に良くないことがあります。

■殺虫剤、防虫剤を機器にかけたり、機器の近くで使用しない

- 機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れすることがあります。
- 腐食性ガスの発生により、金属がさびたり、機器故障の原因になります。

■温風吹出し口の前や周囲にものを置いたり、空気吸込み口をふさがない

- 機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。
- 床やじゅうたんなどの変色やヒビ割れ、プラスチック製品の場合は変形・変色のおそれがあります。

■エアフィルターを外して運転しない

機器内部へのほこり詰まりによる機器故障の原因になります。

■温風吹出し口に指や鉛筆などを入れない

けがや、やけどや機器故障の原因になります。
特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

接触禁止

■使用中および使用直後は、操作部以外は手を触れない

操作部以外は高温になっていますので、手を触れるとやけどやけがのおそれがあります。
特に温風吹出し口付近、エアフィルター部などの高温部には触れないでください。

■使用中や使用直後は給排気筒トップに触れない

やけどやけがをする原因になります。
※お子様の手の届く位置へ設置されるときは、防護ネット(別売品)をご利用ください。

防護ネット

■停電したときや、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器背面(エアフィルター部付近)に手を触れない

高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。

水ぬれ禁止

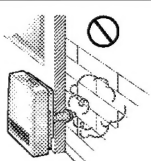
■給排気筒トップにホースなどで水をかけない

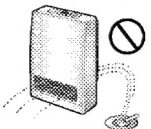
機器内に水が入ると感電・故障の原因になります。

■小さなお子さまが遊んだり、いたずらしないように注意する

思わぬ事故につながるおそれがあります。

■燃焼排ガスがよどまないか確認する

給排気筒トップは、十分に開放された空間で、燃焼排ガスの滞留しない空間が必要です。
燃焼排ガスが障害物に当たって給気側に流入すると、燃焼異常音が発生したり、不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりする原因になります。

お願い

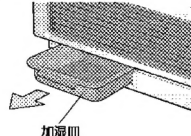
- 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 機器の近くでヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレー缶を使わないでください。機器内部や温風吹出し口にシリコンの白い粉が付着したり、吹出したりすることがあります。
- お部屋の空気が汚れているところでは使用しないでください。ほこりやタバコの煙などにより、じゅうたんなど温風の当たる部分が変色する(汚れる)ことがあります。
- 定期的に点検整備(有料)をお受けください。(くわしくは ☞40ページ)

各部のなまえとはたらき

正 面

操作部
●ここでガスクリーンヒーティングを操作します。

（くわしくは ☞15、16ページ）

ご注意ラベル
●使用上の注意事項を記載しています。お使いになる前に、必ずお読みください。

アンダーカバー
●加湿皿に注水するときに外します。
（くわしくは☞29ページ）
●内部に加湿皿があります。

温風吹出し口
●温風が出てきます。ただし、温風は吹出し口の全面からは出ません。

銘板
●ガスや電源の種類などを記載しています。
（くわしくは ☞6ページ）

背 面

給排気筒トップ

ガス接続口
●ガスコードを接続します。

エアフィルター
●空気中のほこりが機器内に入るのを防ぎます。
（くわしくは ☞33ページ）

排気筒外れ検知リード線

排気管

給気管

感温部
●室温を検知します。

電源プラグ
●AC100V 50/60Hz用です。

ガス接続ご注意ラベル
●ガス接続時の注意事項が記載しています。

電源コード

各部のなまえとはたらき

操作部

表示部

操作や設定に応じて、設定室温や現在室温、現在時刻、おはようタイマー運転の設定時刻、おやすみタイマー運転の設定時間が表示されます。

●設定室温

表示	内容
L	約10℃
12	12℃
≀	≀
30	30℃
H	連続して強燃焼

●現在室温

表示	内容
L	0℃以下
1	1℃
≀	≀
32	32℃
H	33℃以上

●おやすみタイマー運転の設定時間

表示	内容
30	30分
60	60分
90	90分

●異常時には安全装置の作動内容を表示します。（くわしくは☞37、38ページ）

お知らせ

■**記憶機能があります**

設定室温やエコ運転の選択、おはようタイマー運転の設定時刻およびおやすみタイマー運転の設定時間は、停電が起きたときや、電源プラグを抜いた場合でも記憶されます。

時刻/時間設定スイッチ・ランプ

時計およびおはようタイマー運転の時刻・おやすみタイマー運転の時間を設定するときに使用します。
現在時刻を設定するときに時計ランプ（緑色）が点滅します。
（くわしくは☞17ページ）
おはようタイマー運転の時刻を設定するときに、おはよう時刻ランプ（緑色）が点滅します。
（くわしくは☞21ページ）
おやすみタイマー運転の時間を設定するときに、おやすみ時間ランプ（緑色）が点滅します。
（くわしくは☞23ページ）

フィルター掃除サイン

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。
●このランプが赤く点滅したら、エアフィルターのお手入れをしてください。
（くわしくは☞33ページ）

運転/燃焼ランプ

ランプの見かた
（緑色点灯）
ー運転中
ーおはようタイマー運転の予約中
ーエコ運転の燃焼待機中
（赤色点灯）
ー燃焼中

エコスイッチ・ランプ

エコ運転をセット/解除するときに使います。
●エコ運転をセットすると、ランプが緑色に点灯します。
（くわしくは☞26ページ）

おやすみスイッチ・ランプ

おやすみタイマー運転をセット/解除するときに使います。
●おやすみタイマー運転をセットすると、ランプが緑色に点灯します。
（くわしくは☞23～25ページ）

おはようスイッチ・ランプ

おはようタイマー運転をセット/解除するときに使います。
●おはようタイマー運転をセットすると、ランプが緑色に点灯します。
（くわしくは☞21、22、25ページ）

室温/時刻/時間合せスイッチ

設定室温・現在時刻・おはようタイマー運転の設定時刻・おやすみタイマー運転の設定時間を調節するスイッチです。
●左のスイッチを押すと室温や時間が1つ下がり、右のスイッチを押すと1つ上がります。

ロックスイッチ・ランプ

いたずらや誤操作を防ぐために、操作をロックするときに使います。
２つのスイッチを同時に押すと、ロックのセット/解除ができます。
●ロックをセットすると、ランプが緑色に点灯します。
（くわしくは☞27ページ）

運転スイッチ

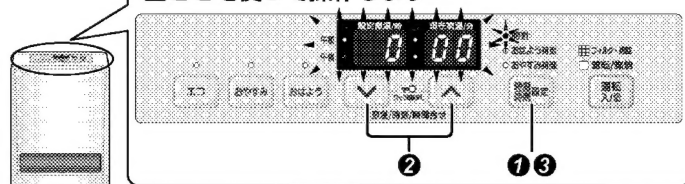
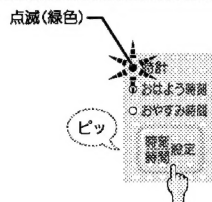
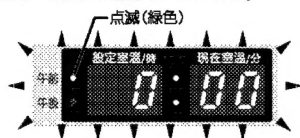
運転を開始/停止します。
タイマー運転を解除するときにも使います。

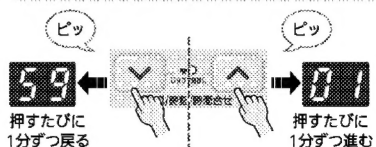
お使いになる前に(現在時刻の設定)

現在時刻の設定

表示部に表示される現在時刻を設定します。現在時刻の設定は、おはようタイマー運転をする場合に必要です。

- 現在時刻を設定しなくても、暖房運転(☞19、20ページ)は使用できます。

■ここを使って操作します

❶ 時刻/時間設定スイッチを押す(ピッと音がするまで押す)

初めてお使いのときは、表示部に「午前0：00」が点滅表示されます。

お知らせ
- 2回目以降は、記憶されている現在時刻が表示されます。

❷ 室温/時刻/時間合せスイッチを押して現在時刻を設定する

お知らせ
- 押し続けると、連続して進む、または戻ります。
- 連続して押し続け、「00」分になったとき、時間の桁が1時間進む、または戻ります。

〈設定例〉

「午前10：35」に設定する場合

① 右側の室温/時刻/時間合せスイッチを押し続け、

「午前10：00」でいったん指を離す。

② 右側の室温/時刻/時間合せスイッチを再び押して、

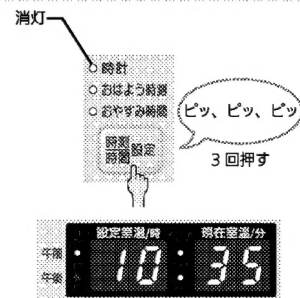
「午前10：35」に合せる。

お知らせ
- 室温/時刻/時間合せスイッチを押して、「午前10時35分」に合せると同時に時刻のカウントが「午前10時35分0秒」からスタートします。
- 昼の12時は「午後0：00」、夜の12時は「午前0：00」に表示されます。

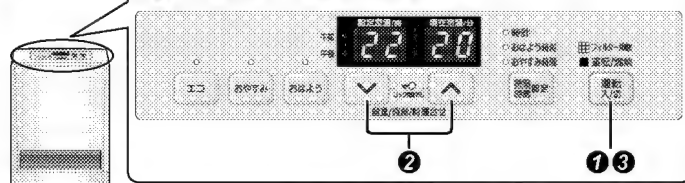
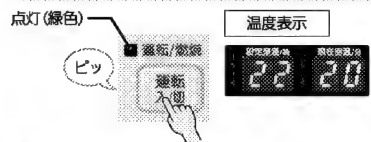
❸ 時刻/時間設定スイッチを3回押す(ピッと音がするまで押す。3回)

以上で現在時刻の設定は完了です。

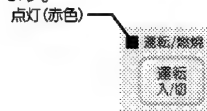
お知らせ
- 約10秒後に表示部が消灯します。

お知らせ
- 表示部に「- -：- -」が表示された場合は、時刻を設定しなおしてください。
- 表示部に表示されている時刻と実際の時刻が大きくずれている場合は、時刻を設定しなおしてください。
- ひんぱんに電源プラグの抜き差しを行うと、現在時刻の表示に誤差が生じやすくなります。なるべく電源プラグを抜かないでご使用ください。

暖房のしかた

■ガスクリーンヒーティングの基本操作です。

■ここを使って操作します

❶ 運転スイッチを押す
(ピッと音がするまで押す)

温度が表示され、運転を開始します。

(約20秒経過すると)

点火装置の音(パチ、パチ…)がして、点火します。

(約25秒経過すると)

温風吹出し口から温風が出てきます。

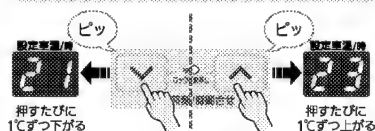
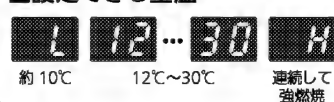
お知らせ

- 現在時刻表示のときに運転スイッチを押すと、現在時刻表示から温度表示に変わります。

》》設定室温を変えたいときは

❷ 室温/時刻/時間合せ スイッチを押して変更する

■設定できる室温

L	12 … 30	H
約 10℃	12℃～30℃	連続して強燃焼

お知らせ

- 初めてお使いのときは22℃に設定されています。
- お部屋の構造、設置場所、室外温度によっては、設定した室温にならない場合があります。また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このような場合にはエコ運転をお使いください。 (くわしくは☞26ページ)
- 設定が「L」または「H」になってから室温/時刻/時間合せスイッチを押しても「ピピ」と鳴って、それ以上は変わりません。

お知らせ

- 初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、配管内に空気があるため、1回の操作では着火しないときや、いったん着火してから火が消えることがあります。
- 点火装置の音(パチ、パチ…)がして、約20秒程たっても点火しないときは、自動的に運転を停止します。そのときには、再度運転操作を行ってください。
- 「現在室温」は感温部の温度を表示しているため、お部屋全体の温度と多少異なる場合があります。目やすとしてください。特に消火後しばらくし再運転した場合、点火後3～4分間は「現在室温」が高めに表示されることがあります。

お願い

■フィルター掃除サインが点滅したら

エアフィルターにほこりが詰まると、フィルター掃除サインの赤色点滅とブザーで、掃除が必要なことをお知らせします。運転を止め、「お手入れのしかた」に従ってエアフィルターを掃除してください。
(くわしくは☞33ページ)

》》運転を止めたいときは

❸ 運転スイッチを押す

運転を停止します。

お願い

- 消火後数分間は、機器内部を冷やすため、温風吹出し口から風が出ます。この間は電源プラグを抜かないでください。機器が過熱して、やけどのおそれがあります。
- 消火後、運転/燃焼ランプが消灯したことを必ず確認してください。

お知らせ

- 現在時刻表示に戻り、約10秒後に表示部が消灯します。

■長時間ご使用のときには

運転を開始してから長時間連続でご使用のときには、約12時間に一度、機器の状態を確認するために、一旦燃焼を停止させる場合があります。
問題がない場合は、約5分後に自動的に燃焼を再開します。

おはようタイマー運転を行う

ご希望の時刻に運転を開始する機能です。

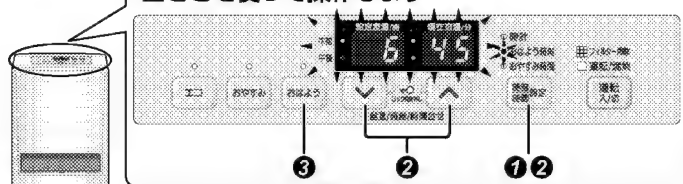
お知らせ
- 現在時刻が設定されていないと、おはようタイマー運転はセットできません。
- 「おはようタイマー運転」の前に、以下の準備を行ってください。
  ・お部屋のガス栓を全開にする　・現在時刻を設定する（☞17、18ページ）　・設定室温を合せる（☞19ページ）

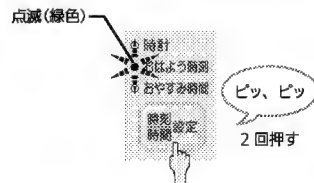
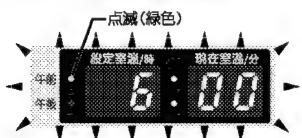
お知らせ

■おはようタイマー運転を解除するには
- おはようタイマー運転の待機中におはようスイッチを押す。

- 運転スイッチを押しても解除できます。

■運転中でもおはようタイマー運転をセットできます
- 運転中におはようスイッチを押したときは、運転を停止し、おはようタイマー運転の待機中になります。

お願い
- おはようタイマー運転の待機中に、電源プラグを抜いたり停電したときは、おはようタイマー運転が解除されます。もう一度セットしなおしてください。（くわしくは☞37、38ページ）

》》設定時刻を変えたいときは

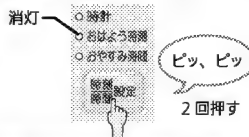
❶ 時刻/時間設定スイッチを2回押す（ピッと音がするまで押す。2回）

初めてお使いのときは、表示部に「午前6：00」が点滅表示されます。

お知らせ
- 2回目以降は、前回設定した時刻が表示されます。

❷ おはようタイマー運転の時刻を設定する

〈設定例〉

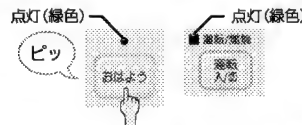
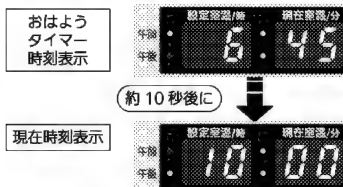
「午前6：45」に設定する場合

①室温/時刻/時間合せスイッチを押して、「午前6：45」に合せる。
（おはようタイマー運転の時刻の設定のしかたは、現在時刻の設定と同じです。☞17、18ページ）

②時刻/時間設定スイッチを2回押す。
（ピッと音がするまで押す。2回）

表示部が現在時刻表示に変わります。
以上でおはようタイマー時刻の設定は完了です。

お知らせ
- 約10秒後に表示部が消灯します。

》》おはようタイマー運転をセットしたいときは

❸ おはようスイッチを押す（ピッと音がするまで押す）

おはようタイマー時刻が表示された後、約10秒後に現在時刻表示に戻ります。

おはようタイマー運転の待機中になります。

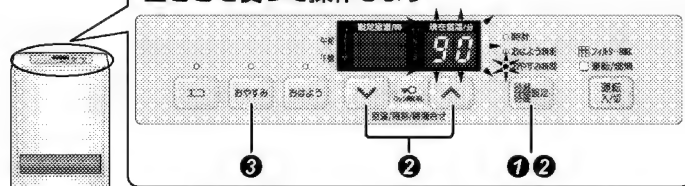
お知らせ
- 現在時刻表示に戻ってから、約10秒後におはようランプと運転/燃焼ランプが少し暗くなり、表示部は消灯します。

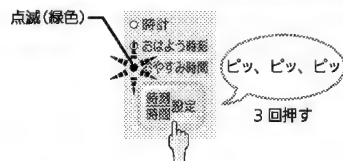
■設定した時刻になると

おはようランプが消灯し、運転/燃焼ランプが緑色から赤色の点灯に変わり、運転を開始します。
表示部は室温表示をします。
運転を停止させるときは、運転スイッチを押してください。（くわしくは☞20ページ）

おやすみタイマー運転を行う

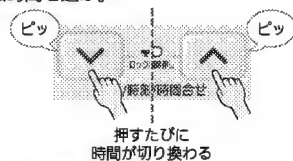
おやすみスイッチを押してから、ご希望の時間(90分・60分・30分)が経過すると、自動的に運転を停止します。

■ここを使って操作します

》》》設定時間を変えたいときは

❶ 時刻/時間設定スイッチを3回押す(ピッと音がするまで押す。3回)

初めてお使いのときは、表示部に「90」が点滅表示されます。

お知らせ
- 2回目以降は、前回設定した時間が表示されます。

❷ おやすみタイマー運転の時間を設定する

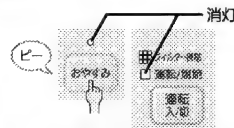
①室温/時刻/時間合せスイッチを押して、運転時間を選ぶ。

押すたびに時間が切り換わる

②時刻/時間設定スイッチを1回押す。
(ピッと音がするまで押す。)

表示部が現在時刻表示に変わります。
以上でおやすみタイマー時間の設定は完了です。

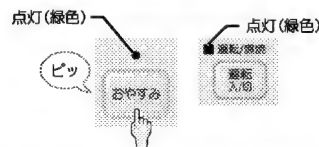
お知らせ
- 約10秒後に表示部が消灯します。

お知らせ

■おやすみタイマー運転を解除するには
- おやすみタイマー運転中におやすみスイッチを押す。

- 運転スイッチを押しても解除できます。

■運転中でもおやすみタイマー運転をセットできます
- 運転中におやすみスイッチを押したときは、おやすみタイマー運転に変わり、設定時間が経過すると、運転を停止します。
- おやすみタイマー運転中は、設定室温が「H」の場合でも、自動的に「26℃」の設定で運転します。
- おやすみタイマー運転中に設定時間の変更はできません。設定時間を変更する場合は、いったんおやすみタイマー運転を解除し、再設定してください。(くわしくは☞23ページ)

》》》おやすみタイマー運転をセットしたいときは

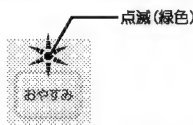
❸ おやすみスイッチを押す(ピッと音がするまで押す)

おやすみタイマー運転の設定時間が表示された後、約10秒後に設定室温と現在室温表示に切り換わります。

お知らせ
- 停止中におやすみスイッチを押すと、運転を開始して、運転/燃焼ランプが緑色から赤色に変わります。

■おやすみタイマー運転をセットすると

①おやすみスイッチを押すと運転を開始します。

(運転終了5分前になると)

②おやすみランプが緑色に点滅し、約5分後に停止することをお知らせします。

(約5分経過すると)

③運転を停止します。

お知らせ
- 現在時刻表示に戻り、約10秒後に消灯します。
- おやすみランプと運転/燃焼ランプが消灯します。

おやすみとおはようタイマーを組み合せて使う

「おやすみタイマー」（☞23、24ページ）と「おはようタイマー」（☞21、22ページ）を組み合せて使用できます。（組み合せタイマー運転）

■ここを使って操作します

お知らせ
- くわしい操作はそれぞれのページをご覧ください。（くわしくは☞21～24 ページ）
- 組み合せタイマー運転中に運転スイッチを押すと、すべてのタイマー運転が解除されます。

「おやすみタイマー」の運転中に「おはようタイマー」運転をセットする

①おやすみタイマーの運転中におはようスイッチを押す。（ピッと音がするまで押す。）

おはようタイマー運転がセットされます。

おやすみタイマー運転の終了5分前になると・・・

②おやすみランプが点滅し、約5分後に停止することをお知らせします。

おやすみタイマー運転が終了すると・・・

③おはようタイマー運転の待機中になります。

「おはようタイマー」の待機中に「おやすみタイマー」運転をセットする

①おはようタイマーの待機中におやすみスイッチを押す。（ピッと音がするまで押す。）

運転を開始します。

おやすみタイマー運転の終了5分前になると・・・

②おやすみランプが点滅し、約5分後に停止することをお知らせします。

おやすみタイマー運転が終了すると・・・

③おはようタイマー運転の待機中に戻ります。

エコ運転を行う

お部屋を暖めすぎず、快適さを保ちながら効率よく暖房運転をする機能です。

❶ 運転中にエコスイッチを押す（ピッと音がするまで押す）

エコ運転を開始します。

■エコ運転を解除するには

エコ運転中にエコスイッチを押す。

お知らせ
- エコ運転中に自動消火した場合は、運転/燃焼ランプは緑色に点灯します。
- エコ運転中に自動消火した場合は、温風吹出し口からしばらくの間、風が出続けます。
- お部屋の温度が設定室温より高い場合でもいったん点火して、すぐに消火することがあります。

エコ運転のしくみ

お部屋の温度が設定室温になってから30分※経過後、30分※に1℃の下げ幅で、2回にわたり自動的に設定室温を下げます。（設定室温表示は変わりません。）お部屋の温度が設定室温を超える場合は、自動的に燃焼を停止します。（燃焼を停止している間は設定室温は下がりません。）また、お部屋の温度が下がってくると、燃焼を再開します。

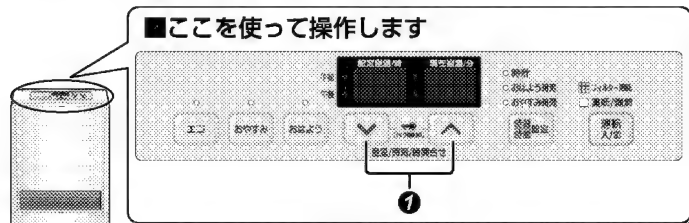
※累積燃焼時間

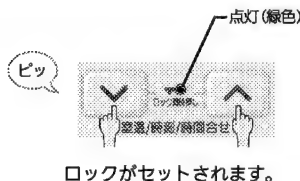
（エコ運転のイメージ）

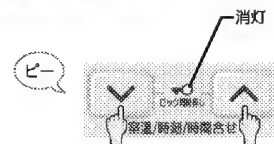
お知らせ
- 燃焼を再開するときにも、点火装置の音（パチ、パチ…）がします。

スイッチをロックする(ロック機能)

小さなお子さまのいたずらや誤操作を防ぐため、スイッチ操作をロックする機能です。

■ここを使って操作します

❶ 両方の室温/時刻/時間合せスイッチを同時に押す

ロックがセットされます。

■ロックを解除するには

同時に1秒以上押す。

お知らせ

- 運転中にロックしたときは、運転停止の操作(運転スイッチを押す)以外はできなくなります。(運転再開の操作はできません。)
- 停止中にロックしたときは、ロックの解除以外はできません。

ブザー機能について

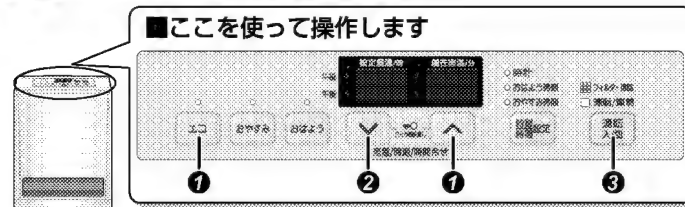
スイッチを操作したときや、安全装置がはたらいたときなどに、ブザーでお知らせする機能です。お買い上げ時は、ブザーでお知らせする設定になっていますが、必要に応じて、ブザー音を消すことができます。

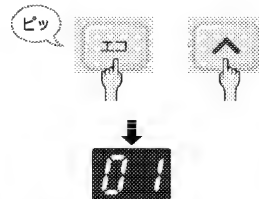
スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音
スイッチ「入/受付」時	ピッ
スイッチ「切/解除」時	ピー
フィルター掃除サイン点滅時	ピピッ、ピピッ…(10回)
安全装置作動時	ピー、ピー…(20回)

お知らせ

- ブザー音を消した場合でも、安全装置作動時には、ブザーでお知らせします。

ブザー音を消すには

■ここを使って操作します

❶ エコスイッチと室温/時刻/時間合せスイッチ(右側)を同時に押す

同時に1秒以上押す。

初めてお使いになるときは「01」(ブザー音あり)に設定されています。

❷ 室温/時刻/時間合せスイッチ(左側)を押す

❸ 運転スイッチを押す

ブザー音なしに設定されます。

お知らせ

- ブザー音ありに戻すには再度❶の操作をし、室温/時刻/時間合せスイッチ(右側)を押し「01」にして、❸の操作をします。
- ブザー音の有無の切り替え状態のまま10分経過したときは、切り替え状態が解除されます。

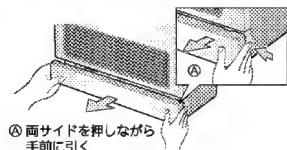
加湿皿への注水のしかた／風向き調節のしかた

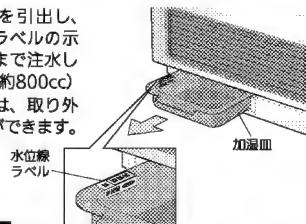
加湿皿への注水のしかた

お部屋が乾燥するのを防ぐため加湿することができます。
加湿量は(『H』設定、室温20℃にて)1時間あたり、約80ccです。

1 アンダーカバーを取り外す

⚠注意

● 使用中および使用直後(約5分程)は、加湿皿への注水は行わないでください。温風吹出し口周辺や加湿皿は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

2 加湿皿を引出し注水する

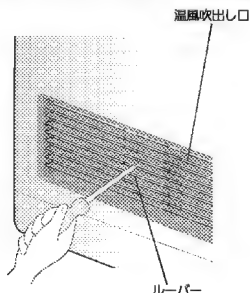
加湿皿を引出し、水位線ラベルの示す位置まで注水します。(約800cc)
加湿皿は、取り外すことができます。

お願い

● お部屋が結露しやすい状態のときは、注水をさけてください。
● 水位線を超えないように注水してください。水位線を超えると水がこぼれやすくなります。
● 水が残っているときは、こぼれないように注意して引出してください。

風向き調節のしかた

風向きを左右に変えることができます。

1 ドライバーなどでルーバーを左右に調節する

⚠注意

● 使用中および使用直後(約5分程)は、風向きの調節は行わないでください。温風吹出し口周辺は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

お願い

● 調節は何回も行うとルーバーが折れる場合がありますので、5回程度までとし、それ以上は行わないでください。
● 調節を行うときには、上下ルーバーなど他の部品にキズがつかないようにご注意ください。
● 上下ルーバーは固定式ですので調節できません。

日常の点検とお手入れ

日常点検をしましょう

機器が冷えているときに行ってください。

■給排気筒トップは正しく設置されていますか？

● 給排気筒トップがふさがれていたり、近くに可燃物など置いてないか確認してください。
(くわしくは☞6、7、9、10ページ)

■ガスコードは正しく接続されていますか？

● ガスコードが高温部に触れたり、破損していないか確認してください。

■電源コードがいたんでいませんか？

● 電源コードがいたんだり、電源プラグにほこりがたまっていないか点検してください。
(くわしくは☞10ページ)

■エアフィルターにほこりが詰まっていませんか？正しくセットされていますか？

● フィルター掃除サインが点滅していないか確認してください。
(くわしくは☞33ページ)
● エアフィルターは正しくセットされているか確認してください。
(くわしくは☞33ページ)

■加湿皿が汚れていませんか？

● 加湿皿が水アカやゴミなどで汚れていないか確認してください。

お手入れの準備

①運転を停止し、機器が十分に冷え、温風吹出し口から風が出なくなったことを確認する。

②ガス栓を閉じる。

③電源プラグをコンセントから抜く。

④手袋をはめてお手入れを開始する。

お願い

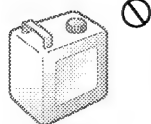
● 機器本体に張り付けられているご注意ラベルが汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布で汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際に、はがれないように注意してください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社(供給業者)で新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

日常の点検とお手入れ

お手入れの道具と洗剤について

使ってよい道具・洗剤

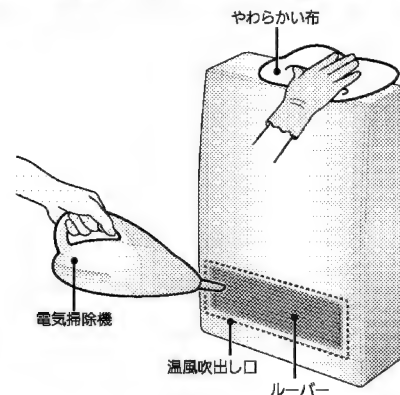
使ってはいけない道具・洗剤

塗装の表面が変質し、はがれ・変色・樹脂部品の変色や割れの原因になるもの

お手入れのしかた

機器・温風吹出し口のお手入れ（1ヵ月に1回程度）

1ヵ月に1回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。

■やわらかい布をぬるま湯でぬらし、よくしぼってから機器の表面を拭きます。

■電気掃除機などで温風吹出し口のほこりを吸い取ります。

汚れがひどいとき

- 機器の表面は、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ります。
- 温風吹出し口は、指をけがしないように手袋をはめてから、やわらかい布で拭き取ります。
- 温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
  やわらかい布で拭き取ってください。

⚠注 意

- 温風吹出し口のルーバーを強く押えたり、衝撃を加えたりしないでください。ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向が変わり、床やカーペットなどが変色することがあります。

加湿皿のお手入れ

- 水アカやゴミで汚れたときは加湿皿を引出して水洗いしてください。
- 汚れがひどい場合は台所用中性洗剤で洗ってください。
  （引出しかた ☞29ページ）

⚠注 意

- 加湿皿はホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えると破損することがあります。
- 加湿皿の清掃・お手入れはケガを防ぐために手袋をはめておこなってください。

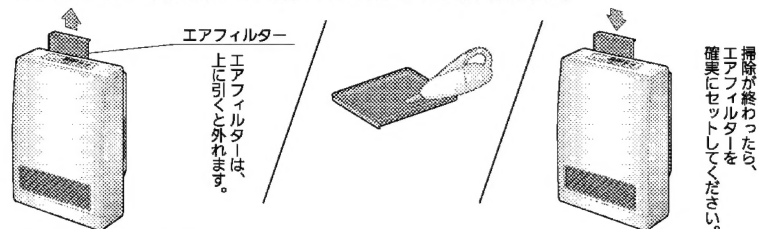
お手入れのしかた

エアフィルター・機器背面(感温部)のお手入れ(1カ月に1回程度)

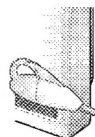
1ヵ月に1回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。

■エアフィルターと機器背面(感温部)を電気掃除機などで掃除します。

エアフィルターを取り外して、詰まっているほこりを取り除きます。

掃除が終わったら、エアフィルターを確実にセットしてください。

汚れがひどいとき

- 油などで特に汚れた場合は、台所用中性洗剤で洗ってください。水気をよくきってから十分に乾燥させた後、エアフィルターを元の位置に取り付けてください。

機器背面(感温部)のほこりを取り除きます。

フィルター掃除サインが点滅したとき

- エアフィルターにほこりが詰まると、フィルター掃除サインが赤色点滅とブザーで、掃除が必要なことをお知らせします。運転を止め、エアフィルターを掃除してください。

- 運転したまま掃除しても、フィルター掃除サインは消灯しません。いったん運転を停止してください。
- エアフィルターを掃除してもフィルター掃除サインが消灯しないときは、機器内部にほこりやごみが付着している可能性があります。点検整備を受けられることをおすすめします。お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社(供給業者)にご相談ください。
- フィルター掃除サイン点滅後も運転を続けると、機器内部が異常に過熱し、機器が自動的に停止することがあります。

長期間使用しない場合

長期間使用しないときやシーズンオフには、機器のお手入れをしてください。
きれいにお手入れをしておくと、来シーズンも気持ちよく使え、機器も長持ちします。

①運転を停止し、機器が十分に冷え、温風吹出し口から風が出なくなったことを確認する。

②ガス栓を閉じる。

③電源プラグをコンセントから抜く。

④機器の表面、温風吹出し口の掃除をする。(くわしくは☞32ページ)

⑤エアフィルターを取り外して掃除する。(くわしくは☞33ページ)

⑥アンダーカバーを取り外し、加湿皿の水を捨てる。(くわしくは☞29ページ)

故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度以下のことをお調べください。
それでも直らないときや原因がわからないときには、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）に連絡してください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
①運転しない ・運転スイッチを押しても運転しない。 ・運転/燃焼ランプが緑色に点灯しない。	●電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか？	10
	●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	—
	●停電ではありませんか？	—
	●ロックがセットされていませんか？	27
②点火しない ・運転/燃焼ランプが赤色に点灯しない。	●お部屋のガス栓は全開になっていますか？	37、38
	●ガスコードに空気が残っていませんか？	36
	●マイコンメーターが作動していませんか？	※
③使用中に消火する	●エアフィルターにほこりが詰まっていませんか？（フィルター掃除サインが点滅していませんか？）	20、33
	●温風吹出し口がふさがれていませんか？	6、10、12
	●マイコンメーターが作動していませんか？	※
④よく暖まらない	●エアフィルターにほこりが詰まっていませんか？（フィルター掃除サインが点滅していませんか？）	20、33
	●設定室温が低くありませんか？	19
	●お部屋の窓や戸が開いていませんか？	—
	●お部屋のガス栓は全開になっていますか？	—
	●機器前方1m以内にものが置いてありませんか？	6
	●お部屋の大きさと機器の仕様（暖房の目やす）が合っていますか？	41
	●機器背面（感温部）にほこりが付いていませんか？	33
⑤暖まりすぎる	●機器背面（感温部）にすきま風や冷たい空気が当たっていませんか？	—
	●エコ運転を解除していませんか？	26
⑥ガスくさい	●ガスコードに傷がついていませんか？	—
	●ガスコードを使用していますか？	7
⑦エアフィルターを掃除しても、フィルター掃除サインが点滅する	●機器内部にほこりが詰まっている可能性があります。この場合、修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
⑧異臭がする	●お部屋の建材から化学物質が出ていませんか？（最近リフォームをしていませんか？新築ではありませんか？）	—

※もよりのガス会社（供給業者）に連絡してください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
⑧異臭がする	●機器内部にほこりが詰まっている可能性があります。（ほこりが焼けたようなにおいがする場合）この場合、修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
	●機器の近くで、ヘアスプレーや消臭スプレーなどの化学薬品を使用していませんか？	8、10

こんなときは故障ではありません

	現　象	原因と対策
運転前	電源プラグを差し込んだ時に火花が出る。	機器内部の電気部品に充電するための電気が一時的に流れるためで異常ではありません。
	シーズン始めや、しばらくの間運転しなかった後になかなか点火しない。	ガスコードに空気が入ったためです。点火操作を繰り返してください。
運転中	初めて運転したときやシーズン始めに、煙やにおいが出る。	機器内部の部品などに付着している油などが焼けるためです。しばらく換気しながら使用してください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。しばらくすると自然になくなります。
	点火時や、停止後に「コツン」、「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動する音です。
	点火時に「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
	運転中に「シャー」という音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
	点火後や、停止後に「チリ、チリ」、「コツン、コツン」とキシミ音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して発生する音です。
	運転中に運転/燃焼ランプが赤色から緑色に変わる。	エコ運転中に燃焼が停止したためです。
	エコ運転以外でも一時的に運転/燃焼ランプが赤色から緑色に変わる。	長時間連続してご使用のときには、約5分間燃焼が停止する場合があります。
	運転中に「パチ、パチ…」という音がする。	エコ運転中に燃焼が停止し、燃焼を再開するときに点火装置の音がします。
	運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしています。機器内部が暖まると、自動的（点火後約25秒程して）に温風が出はじめます。
	寒い日、給排気筒トップから白い煙が出る。	燃焼排気ガス中の水蒸気が白く見えるもので異常ではありません。
運転後・停止中	停止後も、温風吹出し口から風が出る。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
	停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち、自動的に点火します。
	誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが、点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから、再度運転操作をしてください。

ブザーが鳴って、運転が停止した場合

運転が停止して、次の表示が出た場合

安全装置がはたらくと、機器が停止して、表示とブザーでお知らせします。
温風吹出し口から風が出なくなってから確認してください。

お知らせ

- 点滅表示は、運転スイッチを押すと解除されます。
- ブザー音については「ブザー機能について」をご覧ください。（くわしくは ☞28ページ）

お願い

- 下記に従って点検しても、たびたび同じように安全装置がはたらく場合や、このほかの表示が出たとき、またエアフィルターを掃除してもフィルター掃除サインが消灯しないときにも修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。

表示		安全装置	はたらき	原因	処置方法	参照ページ
「53」点滅	運転/燃焼（赤色点滅）	スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。	点火装置の故障のときに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
「12」点滅		立消え安全装置	使用中に炎が消えた場合に安全装置が働き、ガスを止め運転を停止させます。	燃焼中に給排気部が閉塞されたときに起こることがあります。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
				ガス栓が開きたりなかったときに起こります。	点検後、再運転してください。	－
「11」点滅			点火時、着火しなかったときなどに安全装置が働き、ガスを止め運転を停止させます。	ガス栓が閉まっていたり、開きたりなかったときなどに起こります。		
「14」点滅	運転/燃焼（赤色点滅）	過熱防止装置	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。	エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに起こります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（温風吹出し口から風が出ている間は、電源プラグを抜かないでください。）再び同じ表示が出る場合は、点検整備が必要です。	33、39
	フィルター掃除（赤色点滅）	過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。	異常過熱状態になったときに起こります。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
消灯	□ 運転/燃焼（消灯）	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、電流ヒューズを切り運転を停止させます。	電気回路がショートしたときなどに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
停電時 消灯	□ 運転/燃焼（消灯）	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガスを止め運転を停止させます。	故障ではありません。 運転中やおはようタイマー運転の待機中に停電になったり、電源プラグを引き抜いたためです。	通電したら、点滅表示を解除し、再運転してください。（停電中は、ガス栓を閉めておいてください。）	－
再通電 「00」点滅	運転/燃焼（赤色点滅）					
「70」点滅	運転/燃焼（赤色点滅）	スイッチ回路安全装置	運転スイッチ、おやすみスイッチ、おはようスイッチ回路に異常が起きたときに、ガスを止め運転を停止します。	運転スイッチ、おやすみスイッチ、おはようスイッチ回路がショートしたり、15秒以上押し続けたときに起こります。	運転スイッチを1回押して、点滅表示を解除し、再運転してください。再び同じ表示が出る場合は、修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
「90」点滅	運転/燃焼（赤色点滅）	排気筒外れ検知装置	排気管が外れたときに作動し、運転を停止させます。	強い外力などにより排気管が外れたときに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
「99」点滅	運転/燃焼（赤色点滅）	給排気部閉塞検知装置	給排気部が閉塞状態になったときに、ガスを止め運転を停止させます。	給排気部が閉塞されたときに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。	39
上記以外の表示		上記以外の安全装置作動	上記以外の異常が起きたときに、安全停止します。	ガス栓を閉め、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）にご連絡ください。		39

アフターサービス

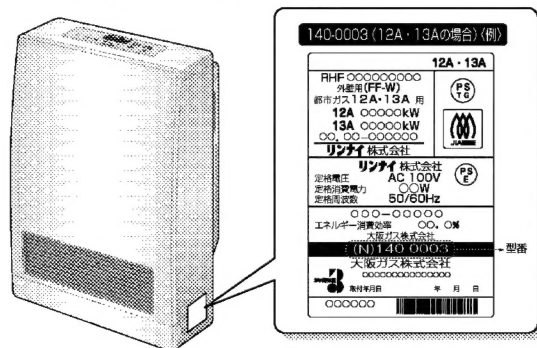
サービスのお申し込み

■サービス(点検・修理)を依頼される前に

「故障かな?と思ったら」、「ブザーが鳴って、運転が停止した場合」(☞35～38ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、またはもよりのガス会社(供給業者)にご連絡ください。
(別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」参照)
そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

■ご連絡の際には次のことをお知らせください

①品名……ガスクリーンヒーティング

②型番……本体右側面に張り付けてあります。

③故障、異常の現象(できるだけくわしく)

④お客さま名、住所、電話番号、道順(できるだけくわしく)

転居されるとき

■ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、もよりの大阪ガス、転居先のもよりのガス事業者(供給業者)にご相談ください。
この場合、調整や改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

■保証期間中は・・・

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
くわしくは、保証書をご覧ください。
保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。

■保証期間経過後の故障修理について

お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打切後7年間となっています。
なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

点検整備のおすすめ(有料)

- 長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- 「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご用命ください。(有料)
- 「点検整備」の内容は、下記のとおりです。
  ①機能部品の点検、確認
  ②掃除整備